

受入先	茶業課
役職	地域おこし協力隊
隊員氏名	川口 塔子
着任日	平成 29 年 4 月 1 日

活動月	平成 30 年 10 月（着任 1 年 6 カ月目）
主な活動	手蓑小学校のお茶を伝える授業に参加してきました。

手蓑小学校のお茶を伝える授業に参加してきました。

鹿児島県では、希望する小学校を対象に、お茶の楽しさや奥深さを伝える「ふれあい事業」を行っています。各地域の生産者や日本茶インストラクター等が講師となって、毎回工夫を凝らした授業を行っているようです。

今回私が同行した手蓑小学校では、後岳地区の生産者が講師となって、「品種茶について学びブレンド茶をつくる」授業を行っていました。小学生にとって品種茶という概念自体は、イメージがわきやすいものではないですが、実際に話を聞いて、外観を見て、飲むということで特徴をしっかりと掴んでいるようでした。講師の説明を元に、ブレンドした品種茶を急須で淹れる時間もあり、美味しそうに飲む児童の顔がとても印象的でした。

このような授業を通して、茶業者のお子さんがご両親の茶の仕事のお手伝いを積極的にするような良い効果も出てきているようです。

南九州市や近隣市町村だけではなく、県内外でも広くこのような授業を行い、子どもたちがお茶にふれる機会が増えたら、と思いました。

